

令和5年度第13回士別市教育委員会会議録

1. 日時 令和6年2月2日（金）午後1時26分～午後4時02分
2. 会場 士別市教育委員会 会議室
3. 出席者
- | | | | |
|-------|------|------------|-------|
| 教育長 | 泉山浩幸 | 生涯学習部長 | 三上正洋 |
| 職務代理者 | 馬場千晶 | 学校教育課長 | 須藤友章 |
| 委員 | 加藤洋之 | 社会教育課長 | 千葉真奈美 |
| 委員 | 山田敦久 | 学校給食センター所長 | 河口光輝 |
| 委員 | 多田千鶴 | 学校給食センター副長 | 丸奈央子 |

4. 議 件（発言者、議事要旨及び議決事項）

1 教育長挨拶

1月5日には、ウエイトリフティングの瀬川瑠奈選手が市役所を表敬訪問し、オリンピックを目指し決意表明を行った。

コロナ禍明けで3年ぶりに新年交礼会が開催されたほか、消防の出初め式も行われた。

1月7日に開催した「はたちを祝う会」には、委員の皆さんにもご出席いただき感謝する。対象者は118人が出席し、そのうち4割ほどはアンケート調査に回答していた。「自分には夢がある」や「人生で大切なものは家族」など、心強い回答が多く見られ、しっかりした姿勢や「あたりまえのこと」が素晴らしいと感じた。また、士別小の「20歳の自分に向けた手紙」は良い取組だとも感じた。

翌日には、博物館が主催する「サイエンスフェスティバル」が開催されたほか、9日から12日にかけては、小学生が友好都市である愛知県みよし市を訪問し、元気に帰ってきた。

他にも、サンライズホールで、児童生徒と先生がそれぞれ出演する演劇の公演や、士別青年会議所の新年交礼会が行われた。

士別翔雲高校では、青少年読書感想文全道コンクールの特別賞に入賞したほか、ビジネス科の課題研究授業が開催され、渡辺市長が生徒に助言を行った。

しべつ雪まつりには、教育委員会チームが「雪ハネ選手権」に出場したが、残念ながら敗退した。

下の句を取り合う「北海道子どもかるた大会」の上川地区予選が4年ぶりに開催され、小学生・中学生ともに本市のチームが優勝し、2月23日に開催される全道大会に駒を進めた。

士別中と士別南中で「オリンピック教室」が開催され、ソフトボールの山本優さん、スピードスケートの郷亜里砂さん、鈴木靖さんの3人からご指導いただいた。

お手元に令和6年度の教育行政執行方針案をお配りしているが、現段階の案であるため、皆さんからご意見をいただき、内容に反映させたいと考えている。昨年6月に文部科学省が示した「教育振興基本計画」をベースとしつつ、身体・精神・社会的な健康を目指す、「日本社会に根ざしたウエルビーイング」の理念を盛り込んでいる。

我が国は、世界平和ランキングで9位に入っているが、幸福度という調査では47位にとどまっている。社会的に離職率が高く、何のために仕事をしているのかと考えさせられる。

本日もよろしく願います。

2 報告・議事について

○泉山教育長 進行

報告第2号 「自己開示情報に関する審査請求」について説明を求める。

○千葉課長

学校教育課において不承諾とした自己情報開示請求について、請求人から不承諾の理由について照会があり、学校教育課から回答したが、なお不服として情報公開を求め審査請求されているものである。今回のケースでは、社会教育課が「審査庁」となり、独立した組織である土別市個人情報保護・情報公開審査会に諮問することになる。

○加藤委員

かなり以前の情報を請求されているようだが、保存されているものなのか。デジタル化すれば別だが保管場所もないと思う。

○泉山教育長

あるとしたら、永年保存されている卒業台帳くらいのものである。

○馬場教育長職務代理者

現在進行形の事案ということか。

○千葉課長

今月中に審査会が2回開催される予定である。

○泉山教育長

議案第28号 「令和6年度教育行政執行方針」について説明を求める。

○三上部長

2月21日に開催される市議会第1回定例会の初日に説明することになる。教育長の挨拶にあったように、各課で作成した現段階の案である。昨年の内容から大きな変更はしていない。ご意見や修正があれば、来週までにお知らせいただきたい。

○泉山教育長

市政執行方針の中にも教育関連分野の記載がある。構成はこれまでどおりであるが、教育振興基本計画の内容も盛り込んでいる。

○須藤課長

川内村の児童受入れについて、「土別にコラッセ夏学校」から「土別にコラッセ交流学校」に名称を変更し、これまで土別小と土別南小の2校から隔年で決定していた受入れ校は土別南小に固定することとした。これにより、打合せや事後学習などが取組みやすくなる。

○千葉課長

「子ども議会」についても「子ども議会～チャレンジ応援事業」とし、内容を充実させていく。

○泉山教育長

議会形式で行うことが少し難しくなってきたと感じている。子どもが主体となり目に見えやすい事業にしたい。

○三上部長

スポーツウィークについて、実行委員会では季節ごとに事業を行ってはどうかとの意見があり、内容

を検討しているところである。

○加藤委員

川内村を受入れる学校を固定してしまうと、学校にかかる負担が大きくなり、平等性の観点からも疑問だと思う。

○須藤課長

川内村からは、「複数の学級がある規模の学校で子どもたちを学ばせたい」との要望をいただいている。そのため、規模の大きな南小での受入れとしたい。また、確定ではないが、次年度以降も「サッカーを通じた国際交流」として、ベトナムからの子どもを受入れる際は、土小に依頼したいと考えている。受入れる事業を継続した方が、校内の引継ぎなどもスムーズになるのではと思っている。

○山田委員

部活動の地域移行について具体的な形が見えてこない。生徒数も減少し、活動できる種目も限られてくる。父母負担を求める考えなのか、どの程度サポートしていくのか。

○三上部長

市の公共交通活性化協議会で行った「習い事応援タクシー」の実証事業について、今後も継続するためにどうしていくべきか協議されている。

○山田委員

競技ごとに集まって活動するとなった場合、場所の調整なども必要になる。見本になるような例があればよいと思うが、どこが主体となって行うことになるのか。

○三上部長

今後、協議会の中で検討していくことになる。

○加藤委員

拠点校部活動の生徒たちは、夏場は自分自身で学校間を移動している。冬は保護者が送迎しているようである。本市は面積も広大で距離の問題は大きい。

○山田委員

剣淵町のチアリーディングチームに所属している子もいるが、これは部活動にあたらぬということでのよいのか。

○多田委員

柔道は、普段別の場所で指導者と練習しているが、大会の際は学校の部活動として出場している。

○山田委員

中体連の種目かどうかという感じがする。部活動の定義というところも疑問である。

○加藤委員

都会であれば、様々なことをやる機会もあると思うが、選択肢が少ない分、田舎の方が先進的な取組みができている場合もある。

○多田委員

以前、小規模校の生徒から吹奏楽をやってみたいという希望があったと聞いた。

○加藤委員

やりたい子がやりたいことをできることが大切である。本市だけでなく全国の教育委員会で考えていかなければ、部活動は消滅してしまう。国には数字で判断されてしまう。早く取組んで行かなければならないと感じる。クラブチームに移行している種目もある。翔雲高校野球部は全道大会で惜しいところ

まで行ったが、他に全国大会に出場している競技もある。

また、不登校・いじめ等対策連絡会の様子が報道されていたが、内容については事前に知らせてもらう必要があると思う。

○多田委員

いじめだけでなく、ヤングケアラーの問題はどうなのか。自分で理解できていない場合もあり、少なからずあるのではと心配している。きちんとケアして寄り添ってあげるべきである。

○泉山教育長

人数的に本市にいても不思議ではないが、現在のところ情報はない。

○馬場職務代理者

不登校の児童生徒について、昔はいじめなど「嫌なこと」が原因で学校に行きたくないと思ってしまったようだが、最近は明確な理由がなく学校に行きたくない子どもが増えていると聞いた。

○加藤委員

虐待されても、ネグレクトされても親は親である。一日中「いぶき」にいる子どもがいたとも聞いた。ヤングケアラーについても、複数の部署が関わる案件になり、さらに児童相談所や警察なども関わってくる。先行きは見えないが、手遅れにならないようにしなければならない。

○馬場職務代理者

部活動の種目としてはどのくらいあるのか。

○加藤委員

高校には競技種目の部活動がなく、活動が続けられない種目もある。そのため、旭川などの部活道が続けられる高校に進学することもあるようだ。高校ではできなくなってしまうので、中学の段階からやらなくなる場合もある。このまま手をこまねいてはならない。

○多田委員

最近は帰宅部の方が人数が多いと聞いている。

○加藤委員

やっぱり学生時代に部活動をやっておけばよかったと後悔するのではないかと感じる。

○山田委員

方針について、文書にすると伝えたいことが見えづらくも感じる。危機感を共有できる表現が必要である。

○加藤委員

ネットリテラシーの問題についても、きちんと犯罪であることを理解させなければならない。

○泉山教育長

いじめ問題の報道については配慮が足りず申し訳ない。今後は、事務局としてしっかり対応していく。

以前は少年団の指導も学校の先生が担っていたが、20年くらいかけて先生が関わらないクラブチームになった。部活動の地域移行については、検討組織を立ち上げ、それぞれの自治体でできることを推進していく。学校だけではなく家庭との連携も重要である。ヤングケアラーの把握について、具体的な策はないのが正直なところである。

○馬場職務代理者

人に知られたくないとか、自分でわかっていないなど難しいケースが想定される。

○加藤委員

子どもたちの権利を守らなければならないが、気づいてあげることは難しい。

○泉山教育長

自宅の玄関先までは先生も訪問できるが、その先となると、健康福祉部の職員やスクールソーシャルワーカー、児童相談所職員など、踏み込める人は限られる。

○馬場職務代理者

複数人で訪問できる状況が作れないものか。

○泉山教育長

意識をもって取組んでいく。

○泉山教育長

議案第29号 「令和5年度士別市公民館活動功労者表彰」について説明を求める。

○千葉課長

表彰要綱では10年以上在籍した方を表彰するとしている。昨年度は1名だったが、今年度は4名が対象となる。後日、表彰式を開催する予定だが、その際には馬場代理にもご案内させていただく。

○泉山教育長

この件についてはよろしいですか。(全員了承)

○泉山教育長

議案第30号 「令和5年度士別市教育委員会補正予算」について説明を求める。

○河口所長

令和4年度、今年度と同様に、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、物価高騰による保護者負担を軽減するものである。本センターから給食を提供している和寒町でも同様に措置される。なお、軽減対象は児童生徒分の給食費であるため、教職員については対象外とするものである。

○泉山教育長

次年度も給食費については実質的に現状維持となるものである。

○河口所長

給食費は4年に1度見直しをおこなっており、本来は令和6年度に見直す予定であったが、保護者アンケートなどを行ったうえで、令和7年度以降に改定する予定である。

3 その他

◇学校給食アンケート調査結果について

○丸副長

昨年も報告している内容だが、学校給食について保健所から調査を求められているため、今年度もアンケート調査を実施した。結果については1月30日に開催した専門委員会において報告している。まず、本市の給食については概ね好評であるとの結果であった。好きなメニューなどは次年度の献立にも反映していく。また、調査対象は小学5年生と中学2年生としたが、対象学年や実施時期などについても検討する考えである。

○馬場職務代理者

野菜の種類、素材についても嗜好を調べてはどうかと感じた。調理法ごとの調査もあり工夫していることが伺える。ふるさと給食の際など、学校で一緒に給食をいただいたが、周辺校の児童生徒はよく食べていたが、中央地区の子は残しがちと感じていた。

○丸副長

価格のこともあり、もやしなどは大量に使用している。ズッキーニなどもコンベクションオーブンを使用し、チーズを使い洋風に調理している。汁ものは苦手な子が少ないので、具たくさんにしてみるなど、調査結果を活用していきたい。地域性のある「ふるさと給食」を企画し、しっかり食べてもらい、家庭でも食育を話題にしてもらえたらと考えている。

○多田委員

高校生には全員分の牛乳を用意していないのか。

○丸副長

希望者にもみ提供している。学校給食用の牛乳は安価に納入されているが、高校は対象外となるため、牛乳をつけると単価が上がってしまう。

○河口所長

それだけで100円ほど上がってしまう。

○三上部長

2年ほど前くらいから牛乳の残食が増えたこともある。

○丸副長

食事の時にもジュースが浸透しているようだ。ミルメークなどをつければ飲むかもしれない。

○河口所長

東高校の給食は希望制であり、弁当を持参する生徒もいる。

○丸副長

牛乳の栄養価など必要性をもっとわかってもらいたい。

◇青少年のスマートフォン等の利用に関するアンケートについて

○千葉課長

前回の調査は令和3年度に実施した。保護者のアンケート結果からは「学校で指導してもらいたい」といった他力本願な意見もあった。

○加藤委員

学校や保護者が連携して進めなければならない。お互いに協力できる体制が必要である。

○泉山教育長

SNSなどがいじめの原因になることもある。保護者にも買い与えている責任の下、子どもたちに対してしっかり対応していく必要があると感じる。

○山田委員

親が管理できる仕組みもある。子ども任せにはいけない。

◇卒業式の日程について

◇当面する今後の日程について

三上部長説明。

午後4時02分 会議の終了を宣した。

この会議は、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

署名者

泉山浩章

会議録調整者

須藤友章